

出前講座Ⅱ 「大湊ネブタ集会」

【目的】

ネブタ制作者を講師に招き、ネブタの制作技法や歴史などを学び、地域の大切な文化である祭りを身近に感じてもらう機会とする。また、後継者不足問題などの課題が残る地域ネブタを継承していくため、生徒が祭りの担い手となるきっかけ作りとなることを目的とする。

【実施日】 令和6年6月26日（水）

【講師】 大湊ネブタ制作者 大久保 洋史 氏



【生徒たちの感想】

- ・自分は将来ねぶた師になりたいと思っています。なので今回の講演会はとても勉強になりました。休日によくねぶたの絵を描いていますが、大久保さんの絵を見て、まだまだ自分には足りないものがあるなと感じました。
- ・昨年からはネブタに参加していましたが作るところまでは細かく知りませんでした。想像していたより長い月日がかかることに驚きました。今年も祭りに参加し、地元の祭りを大切にしていきたいと思います。
- ・夢をあきらめないで努力する姿がかっこいいと思った。ネブタを作ることが大変なことは知っていたが、デザインから組み立て、色つけなど工程がたくさんあって驚いた。今回の講演では実際に針金を切る実演などもあり、楽しく聞くことができた。
- ・大湊ネブタには様々な工夫が施されていて、制作者の努力や愛情が伝わってきてとても感激しました。ねぶたの制作手順で特に台上げという作業が印象的でした。一年間つくりあげてきたネブタが制作者の手元から離れる寂しさなどがあることを知りました。